



都道府県記者クラブ、岐阜経済記者クラブ同時配布資料  
岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和7年7月11日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
産業イノベーション 推進課	イノベーション 推進係	木村 粥川	内線 3744 直通 058-272-8392 FAX 058-278-2679
一般社団法人岐阜県発明協会		事務局長 小川	電話 058-370-8851

## 世界青少年発明工夫展2025の日本代表として 岐阜県の児童・生徒4名が大阪・関西万博会場内で展示・発表を行います

公益社団法人発明協会が主催する「世界青少年発明工夫展2025（以下「世界展」）」の日本代表として岐阜県から4作品・4名が選ばれましたので、お知らせします。

世界展は大阪・関西万博会場内の EXPO メッセ「WASSE」で行われ、各国の代表は各自ブース内で作品説明と展示を行い、各国審査員が審査の上、金銀銅の各賞及び特別賞が決定されます。また、作品は令和7年8月6日（水）～7日（木）の期間に一般展示されます。

### ○日本代表に選ばれた岐阜県の児童・生徒及び作品

氏名	作品名 (受賞したコンクール名・賞名)
すぎもと さほ 杉本 幸穂さん	くるくるパラソル (第83回全日本学生児童発明くふう展 発明協会会長賞)
やぎゅう たいと 柳生 泰杜さん	自転車用アンチテールリフトブレーキ (第83回全日本学生児童発明くふう展 日本弁理士会会長賞)
こうが じん 高賀 深さん	ペットボトルリング外し君 (第83回全日本学生児童発明くふう展 科学技術館賞)
たなか りお 田中 梨陽さん	海水を作る潜水艦～地球を救え！海豹Go～ (第47回未来の科学の夢絵画展 国立科学博物館長賞)

※第83回全日本学生児童発明くふう展、第47回未来の科学の夢絵画展等で優秀な成績を収めた作品から選出

### ○現地での取材にかかる問い合わせについて

公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ  
(東京都港区虎ノ門2-9-1 虎ノ門ヒルズ江戸見坂テラス8階)  
TEL: 03-3502-5434

## ○取材に係る関係者パスの取得について

万博会場内での取材にあたって、メディア AD 証（関係者パス）は各自申請をお願いします。メディア AD 証で不明な点は万博の問い合わせフォームから直接問い合わせください。

<https://www.expo2025.or.jp/inquiry/form/>

（参考）

### ●世界青少年発明工夫展 2025

平成16年の社団法人発明協会（現 公益社団法人発明協会）創立100周年を記念して「世界各国の青少年が創作した発明作品の展示・コンテスト等を通じて、創造性と国際感覚を養う」目的で創設された国際イベントであり、平成16年に東京で第1回を開催

以後、主催国・地域を変え毎年実施されており、例年アジアを中心とする参加国の青少年が自身の発明品を出展して、自ら来場者に作品の紹介を行い、発明くふうを通じた国際交流を図る場として盛り上がりを見せています。今回は13か国・地域から約160作品が出展予定

<参加国・地域>

中国、インド、インドネシア、イタリア、日本、マカオ、マレーシア、フィリピン、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム

- ・日程 展覧会及び審査 8月6日（水）～7日（木）  
表彰式 8月8日（金）
- ・会場 展覧会及び審査：大阪市夢洲 WASSE（大阪・関西万博会場内）  
表彰式：グランドプリンスホテル大阪ベイ（関係者向けに実施予定）
- ・主催 公益社団法人発明協会

※世界展は、大阪・関西万博、中島さち子プロデューサーが手掛けるシグネチャーイベント「世界遊び・学びサミット」内のイベントとして実施されます。

### ●第83回全日本学生児童発明くふう展

全日本学生児童発明くふう展は、次代を担う青少年に創作する喜びと発明くふうの楽しさを体得させ、その優れた発明くふう作品を顕彰することにより、創造性豊かな人格形成をめざすことを目的として、公益社団法人発明協会が開催する表彰事業

応募点数750点の中から、岐阜県の児童・生徒の作品14点が入賞（うち特別賞3点）

### ●第47回未来の科学の夢絵画展

我が国の次代を担う青少年に「未来の科学の夢」を自由闊達な発想で絵に描かせることにより、科学的な探究心と創造力の伸長を図ることを目的として、公益社団法人発明協会が開催する表彰事業

応募点数6,137点の中から、岐阜県の児童・生徒の作品16点が入賞（うち特別賞3点）

## 日本代表のうち岐阜県の児童・生徒の作品

※学年はコンクール受賞時

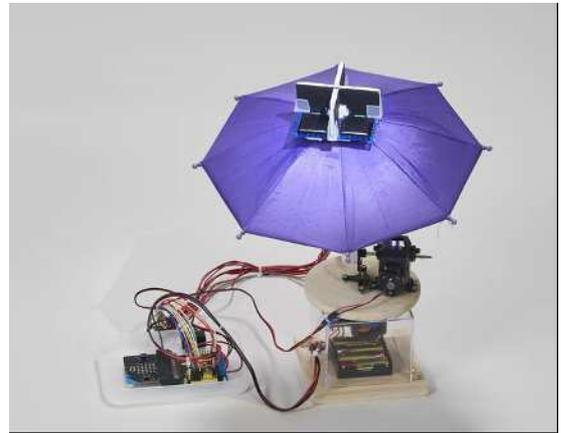
(受賞したコンクール名：第83回全日本学生児童発明くふう展)

名称：くるくるパラソル（発明協会会長賞を受賞）

学校：可児市立桜ヶ丘小学校 6年

氏名：杉本 幸穂さん

説明：この作品は、太陽の位置を感知し、常に日陰をつくってくれる日傘です。車椅子やベビーカーを利用する人は、両手がふさがり日傘をもてません。車椅子等にとりつける日傘はありますが、日傘の向きを変えないと日差しをあびてしまいます。そこで、太陽の位置を感知し、光が強い方向に傘が自動的に向く（動く）装置を考えました。4つのソーラーパネルの発電量を比較することで太陽の位置を計測しています。この装置を車椅子等に取り付けることにより、日差しを遮り快適に過ごせるようになります。

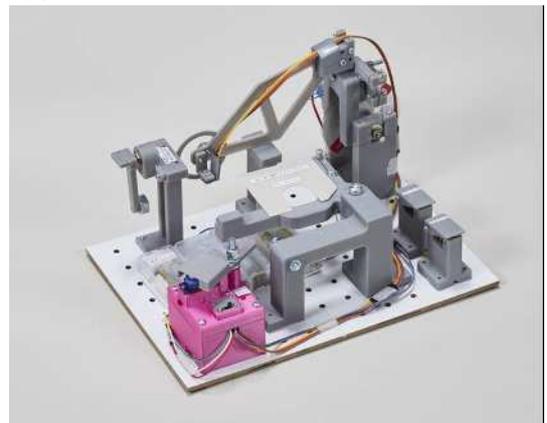


名称：自転車用アンチテールリフトブレーキ（日本弁理士会会長賞を受賞）

学校：多治見西高等学校 2年

氏名：柳生 泰杜さん

説明：自転車事故の中で原因として多いのは、「衝突」、「スピードの出し過ぎ」、「急ブレーキ」です。どれもブレーキにかかわることであり、事故全体の50%近くを占めています。そこで、ブレーキ操作を車体の状態に合わせて補助するシステムがあれば、事故によるケガを軽減することができるのではないかと考え、本システムを製作しました。本システムは、自転車の後輪の浮き上がりを検知し、ブレーキを緩める動作を補助することで、車体の安定を保ち、転倒を防止します。



名称：ペットボトルリング外し君（科学技術館賞を受賞）

学校：各務原市立尾崎小学校 4年

氏名：高賀 深さん

説明：ぼくは、ペットボトルのキャップは分別して捨てるのに、どうしてその下のリングは外さずに捨てるのかを調べました。すると、リサイクル工場ではペットボトルを粉々にする時に分別されていることを知りました。ぼくは、駅や公園などのペットボトルキャップのごみ箱の横に簡単にリングが外れる器具が付いていて、いっしょに分別できたら、リサイクル工場での分別する手間がなくなるのではと思い、リング外し君を作りました。片手でだれでもワンアクションで押し込んで外せるように考えました。



(受賞したコンクール名：第47回未来の科学の夢絵画展)

名称：海氷を作る潜水艦～地球を救え！海豹Go～ (国立科学博物館長賞を受賞)

学校：岐阜大学教育学部附属小中学校 6年

氏名：田中 梨陽さん

説明：海の中からとけにくい海氷を作る潜水艦アザラシ号。  
地球の海氷面積が増えると、太陽光を反射するエリアが広がり、地球温暖化がストップします。

